

予算決算特別委員会 平成31年度当初予算 所管予算案説明資料

1	予算規模	P 1
2	平成31年度の主要な建設改良事業について	P 1
3	収益的収入及び支出（第3条）について	P 2
	（1）収益的収入及び支出の内訳について	P 2
4	資本的収入及び支出（第4条）について	P 3
	（1）資本的収入及び支出の内訳について	P 3
	（2）資本的収支における不足額の補てんについて	P 3
5	参考資料	P 4
	（1）年間総配水量及び年間総有収水量等について	P 4
	（2）収益的収入（款・項・目）について	P 4
	（3）収益的支出（款・項・目）について	P 5
	（4）資本的収入（款・項・目）について	P 6
	（5）資本的支出（款・項・目）について	P 6
	（6）経営分析について	P 7

1 予算規模

(単位：千円、％，税込)

平成31年度 当初予算額	平成30年度 決算見込額	平成30年度 当初予算額	対平成30年度当初予算比較			
			平成31年度当初予算		平成30年度決算見込	
			増減額	増減率	増減額	増減率
2,902,712	2,678,501	2,874,423	28,289	0.98	▲ 195,922	▲ 6.82

※予算規模…収益的支出－減価償却費＋資本的支出

2 平成31年度の主要な建設改良事業について

安全で安心できる水の安定供給に向けた取り組み

(1) 施設拡張改良事業 (うち、耐震化事業)	予算額 364,713千円 予算額 11,930千円)
(2) 配水管整備事業 (うち、耐震化事業)	予算額 346,200千円 予算額 346,200千円)
(3) 朝見浄水場既存施設更新事業 (うち、耐震化事業)	予算額 106,360千円 予算額 83,860千円)
(4) 基幹施設耐震補強事業 (うち、耐震化事業)	予算額 55,000千円 予算額 55,000千円)
合 計 (うち、耐震化事業)	予算額 872,273千円 予算額 496,990千円)

※上記予算額は委託料と工事請負費の合計金額

3 収益的収入及び支出（第3条）について

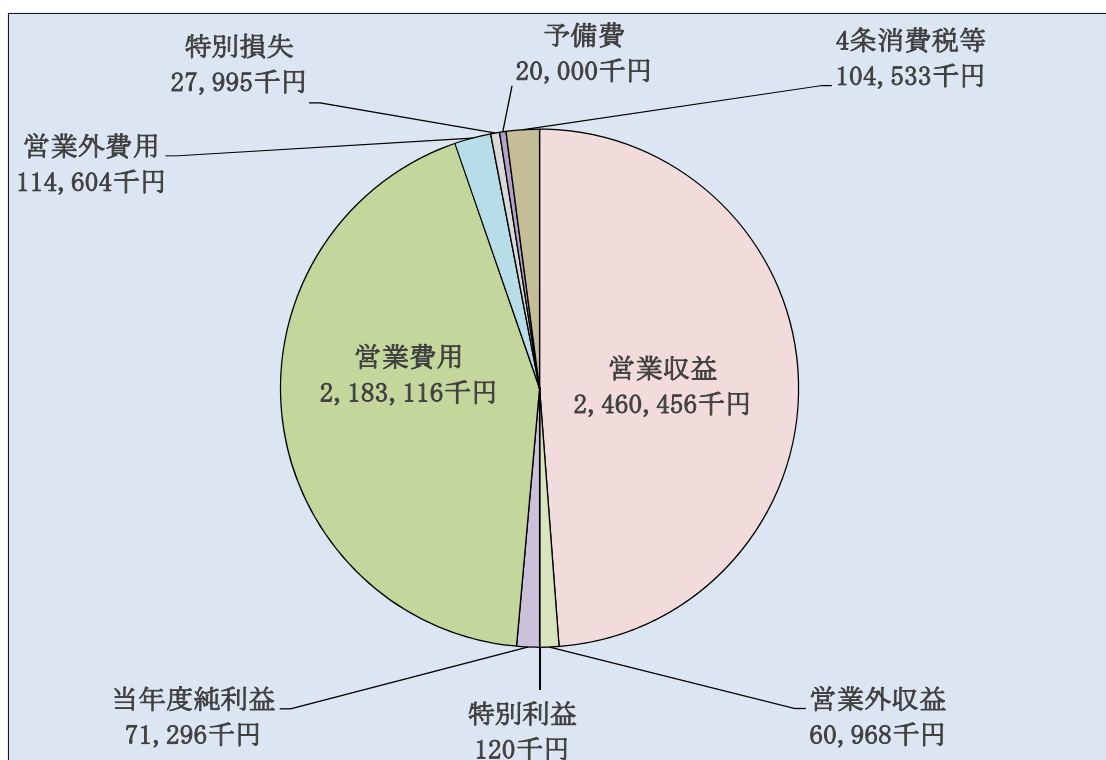
(1) 収益的収入及び支出の内訳について

(単位：千円、%、税込)

区分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 決算見込額	平成30年度 当初予算額	対平成30年度当初予算比較			
				平成31年度当初予算		平成30年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
営業収益	2,460,456	2,446,575	2,448,979	11,477	0.47	▲ 2,404	▲ 0.10
営業外収益	60,968	55,758	57,435	3,533	6.15	▲ 1,677	▲ 2.92
特別利益	120	79	79	41	51.90	0	0.00
収入計①	2,521,544	2,502,412	2,506,493	15,051	0.60	▲ 4,081	▲ 0.16
営業費用	2,183,116	2,102,178	2,224,525	▲ 41,409	▲ 1.86	▲ 122,347	▲ 5.50
営業外費用	114,604	176,247	151,818	▲ 37,214	▲ 24.51	24,429	16.09
特別損失	27,995	27,718	28,762	▲ 767	▲ 2.67	▲ 1,044	▲ 3.63
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	2,345,715	2,326,143	2,425,105	▲ 79,390	▲ 3.27	▲ 98,962	▲ 4.08
4条消費税等③	104,533	40,735	64,338	40,195	62.47	▲ 23,603	▲ 36.69
純利益 ①-②-③	71,296	135,534	17,050	54,246	318.16	118,484	694.92

※4条消費税等…消費税及び地方消費税資本的収支調整額

【図1】平成31年度収益的収入及び支出について



4 資本的収入及び支出（第4条）について

(1) 資本的収入及び支出の内訳について

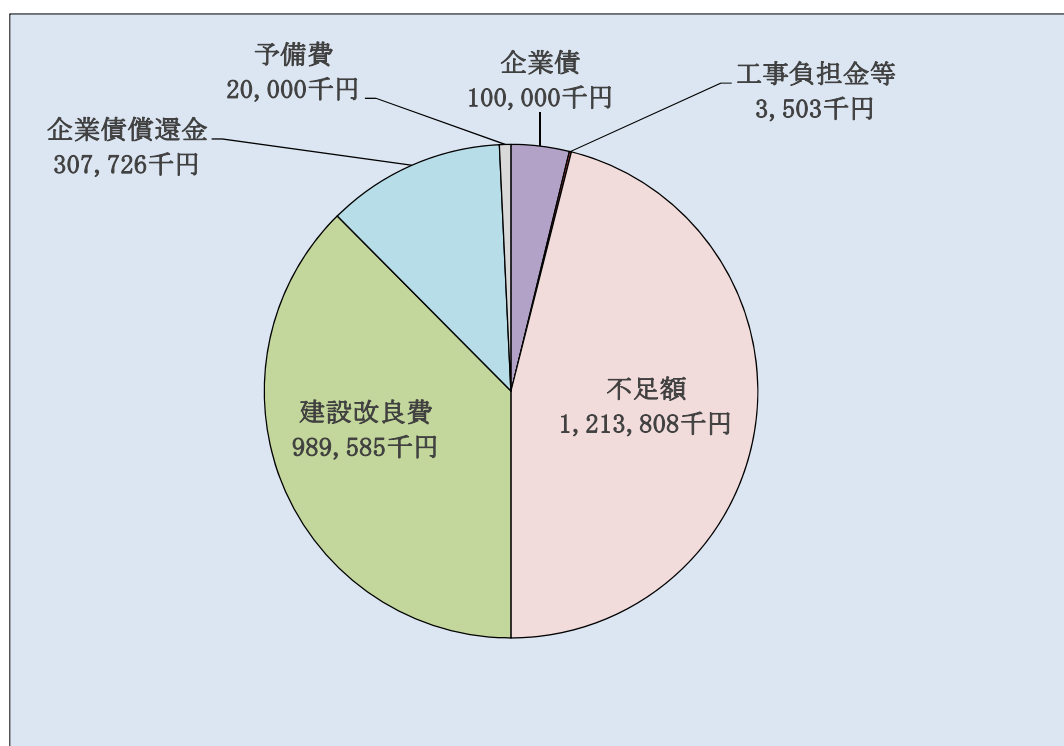
(単位：千円、%、税込)

区分	平成31年度 当初予算額	平成30年度 決算見込額	平成30年度 当初予算額	対平成30年度当初予算比較			
				平成31年度当初予算		平成30年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
企業債	100,000	100,000	100,000	0	0.00	0	0.00
工事負担金等	3,503	17,609	4,503	▲ 1,000	▲ 22.21	13,106	291.05
収入計①	103,503	117,609	104,503	▲ 1,000	▲ 0.96	13,106	12.54
建設改良費	989,585	778,012	899,010	90,575	10.07	▲ 120,998	▲ 13.46
企業債償還金	307,726	316,321	316,321	▲ 8,595	▲ 2.72	0	0.00
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	1,317,311	1,114,333	1,235,331	81,980	6.64	▲ 120,998	▲ 9.79
差引不足額 ②-①	1,213,808	996,724	1,130,828	82,980	7.34	▲ 134,104	▲ 11.86

(2) 資本的収支における不足額の補てんについて

資本的収支における不足額 1,213,808 千円については、過年度分損益勘定留保資金 970,802 千円、当年度分損益勘定留保資金 39,182 千円、減債積立金 99,291 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 104,533 千円で補てんする予定であります。

【図2】平成31年度資本的収入及び支出について



5 参考資料

(1) 年間総配水量及び年間総有収水量等について

(単位：戸、m³、P)

区分	平成31年度 当初予算	平成30年度 決算見込	平成30年度 当初予算	対平成30年度当初予算比較	
				平成31年度当初予算	平成30年度決算見込
				増 減	増 減
給水戸数	63,359	63,499	63,499	▲ 140	0
年間総配水量	15,187,000	15,373,388	15,583,600	▲ 396,600	▲ 210,212
1日平均配水量	41,495	42,119	42,695	▲ 1,200	▲ 576
年間総有収水量	13,354,232	13,418,619	13,512,942	▲ 158,710	▲ 94,323
有収率	87.93	87.28	86.71	1.22	0.57

(2) 収益的収入（款・項・目）について

(単位：千円、税込)

款	項	目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 決算見込額	平成30年度 当初予算額	対平成30年度当初予算比較	
						平成31年度当初予算	平成30年度決算見込
						増減額	増減額
1		水道事業収益	2,521,544	2,502,412	2,506,493	15,051	▲ 4,081
	1	営業収益	2,460,456	2,446,575	2,448,979	11,477	▲ 2,404
		1 給水収益	2,366,085	2,347,406	2,358,921	7,164	▲ 11,515
		3 その他の営業収益	94,371	99,169	90,058	4,313	9,111
	2	営業外収益	60,968	55,758	57,435	3,533	▲ 1,677
		1 受取利息及び配当金	2,462	2,083	2,083	379	0
		4 長期前受金戻入	35,717	36,243	36,243	▲ 526	0
		5 雑収益	22,789	17,432	19,109	3,680	▲ 1,677
	3	特別利益	120	79	79	41	0
		1 固定資産売却益	1	1	1	0	0
		2 過年度損益修正益	118	77	77	41	0
		4 その他特別利益	1	1	1	0	0
		合 計	2,521,544	2,502,412	2,506,493	15,051	▲ 4,081

(3) 収益的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 決算見込額	平成30年度 当初予算額	対平成30年度当初予算比較	
					平成31年度当初予算	平成30年度決算見込
					増減額	増減額
1	水道事業費	2,345,715	2,326,143	2,425,105	▲ 79,390	▲ 98,962
	1 営業費用	2,183,116	2,102,178	2,224,525	▲ 41,409	▲ 122,347
	1 原水費	110,280	96,701	126,008	▲ 15,728	▲ 29,307
	2 浄水費	333,236	286,968	302,982	30,254	▲ 16,014
	3 配水費	149,847	119,606	119,762	30,085	▲ 156
	4 給水費	301,277	352,603	369,506	▲ 68,229	▲ 16,903
	6 業務費	174,466	168,465	175,713	▲ 1,247	▲ 7,248
	7 総係費	318,629	304,116	331,862	▲ 13,233	▲ 27,746
	8 減価償却費	760,314	761,975	786,013	▲ 25,699	▲ 24,038
	9 資産減耗費	35,066	11,743	12,678	22,388	▲ 935
	10 その他営業費用	1	1	1	0	0
	2 営業外費用	114,604	176,247	151,818	▲ 37,214	24,429
	1 支払利息及び 企業債取扱諸費	80,172	87,262	87,262	▲ 7,090	0
	2 雑支出	15,596	9,865	11,541	4,055	▲ 1,676
	3 消費税及び地方消費税	18,836	79,120	53,015	▲ 34,179	26,105
	3 特別損失	27,995	27,718	28,762	▲ 767	▲ 1,044
	1 固定資産売却損	173	190	190	▲ 17	0
	4 過年度損益修正損	27,821	27,527	28,571	▲ 750	▲ 1,044
	5 その他特別損失	1	1	1	0	0
	4 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	合 計	2,345,715	2,326,143	2,425,105	▲ 79,390	▲ 98,962

(4) 資本的収入(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 決算見込額	平成30年度 当初予算額	対平成30年度当初予算比較	
					平成31年度当初予算	平成30年度決算見込
					増減額	増減額
1	資本的収入	103,503	117,609	104,503	▲ 1,000	13,106
	1 企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	2 国県補助金	1	1	1	0	0
	1 国県補助金	1	1	1	0	0
	3 工事負担金	3,500	16,553	4,500	▲ 1,000	12,053
	1 工事負担金	3,500	16,553	4,500	▲ 1,000	12,053
	4 固定資産売却代金	1	1,054	1	0	1,053
	1 固定資産売却代金	1	1,054	1	0	1,053
	9 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	1 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	合 計	103,503	117,609	104,503	▲ 1,000	13,106

(5) 資本的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 決算見込額	平成30年度 当初予算額	対平成30年度当初予算比較	
					平成31年度当初予算	平成30年度決算見込
					増減額	増減額
1	資本的支出	1,317,311	1,114,333	1,235,331	81,980	▲ 120,998
	1 建設改良費	989,585	778,012	899,010	90,575	▲ 120,998
	1 施設拡張改良費	447,253	226,074	233,088	214,165	▲ 7,014
	2 営業設備費	34,770	22,849	35,013	▲ 243	▲ 12,164
	3 配水管整備事業費	346,202	315,509	321,409	24,793	▲ 5,900
	5 朝見浄水場既存施設 更新事業費	106,360	213,580	309,500	▲ 203,140	▲ 95,920
	6 基幹施設耐震補強事 業費	55,000	0	0	55,000	0
	3 企業債償還金	307,726	316,321	316,321	▲ 8,595	0
	1 建設改良費等の財源に充 てるための企業債償還金	307,726	316,321	316,321	▲ 8,595	0
	6 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	合 計	1,317,311	1,114,333	1,235,331	81,980	▲ 120,998

(6) 経営分析について

(単位：円、税抜、%)

No	項目	説明	公 式	平成31年度 当初予算	平成30年度 決算見込	平成30年度 当初予算
1	経常収支比率	比率は100%以上で大きいほど良い。	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	105.22	108.39	102.75
2	累積欠損金比率	累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	0.00	0.00	0.00
3	流動比率	短期債務に対するの支払能力をみる。比率は100%以上とすることが望ましい。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	242.22	287.09	247.67
4	企業債残高 対給水収益比率	適正な設備投資、料金水準となっているかを示す指標で各団体により数値は異なる。	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	162.75	172.61	171.77
5	料金回収率	給水に係る費用が、どの程度、水道料金でまかなわれているかを示す。	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	100.25	103.31	98.12
6	給水原価	有収水量1m ³ あたり、どれだけの費用がかかっているかを示す。	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}} \times 100$	162.67	156.79	164.73
7	施設利用率	施設の利用状況や適正規模を判断する指標であり、一般的には高い数値であるほうが良い。	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	55.29	56.12	56.89
8	有収率	施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標であり、100%に近づくほど良い。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	87.93	87.28	86.71
9	有形固定資産減価償却率	有形固定資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標で、資産の老朽化度を示している。	$\frac{\text{償却対象資産の減価償却累計額}}{\text{償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	49.43	49.03	48.29
10	管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度を示している。	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	43.59	42.16	38.03
11	管路更新率	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新状況を把握できる。	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	0.53	0.68	0.68